

OKANAMI



広報誌
vol.53
2020年1月発行

2020 WINTER

新年のご挨拶

理事長
猪木 達

ラン伴2019

退院後に行う訪問リハビリの効果

元気な高齢者の方 募集中

新年のご挨拶

理事長 猪木 達

明けましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのことと、こころよりお慶び申し上げます。

今年は、「令和」になってはじめての年始を迎え、日本にとって56年ぶりのオリンピックとパラリンピックが東京を中心に開催されます。世界各国から選手や観客の方々が日本を訪れるビッグイベントで、昨年のラグビーワールドカップを超える興奮が日本中に巻き起こることでしょう。

医療業界においては、2年に1度の診療報酬改定が4月に実施されます。全体改定率は、マイナス改定と決定したようで、今はその具体的内容が審議されている時期です。今回は基本方針として①健康寿命の延伸、人生100年時代に向けた「全世代型社会保障」の実現 ②患者・国民に身近な医療の実現 ③どこに住んでいても適切な医療を安心して受けられる社会の実現、医師等の働き方改革の推進 ④社会保障制度の安定性・持続可能性の確保、経済・財政との調和 がうたわれています。特に、「全世代型社会保障」で重視されているのが「給付と負担」の見直しです。この4月に見直しを実施とはならないようですが、負担割合はいずれ増加しそうです。どこに住んでいても適切な医療を安心して受けられる社会の実現には必要なものかもしれません。

さて、社会医療法人畿内会にとって、令和2年はどうでしょうか。昨年のご挨拶で「新病院の施設整備方針」をお知らせしました。その後の進捗状況

ですが、建設予定地である旧成和中学校の校舎はすべて撤去され、現在は残りの附帯設備の撤去作業中です。建設を請け負っていただくGeneral Contractorも決定し、春以降の工事着工を目指し、多方面にわたる準備作業に力を注いでいます。現病院の玄関ホールには、完成予想モデルのdioramaを設置し、来院された方々にご覧いただいています。創立百周年となる2022年度中の新病院の開院を目指しています。

大正、昭和、平成、令和と元号が変遷しても、医療・介護に求められる本質は変わるものではありません。ハード面の充実が整う2年先を見据えながら、伝統が培ってきた「患者様や地域の方々に向き合う姿勢」に更なる磨きをかけ、高い質の医療・介護を追求していきたいと思えます。

建築工事が始まりますと、近隣の方々にご迷惑をお掛けする事になろうかと思いますが、何卒ご理解、ご協力を賜りますとともに、皆様が多岐多岐一年をお過ごしになられますことを祈念して、年頭のご挨拶とさせていただきます。



● 岡波総合病院の理念 ●

人々の健康と幸せのために、『人間としての愛』の精神をもって心からの医療と福祉を提供していきます。

● 岡波総合病院の基本方針 ●

1. 私達は、「至誠・注意・満足」の院是の基に、患者様と信頼を共有できるように心の通じた医療サービスを実践いたします。
1. 私達は、医療水準の日々向上をめざし、高度適正な医療を実践いたします。
1. 私達は、患者様に心温まる細心の看護と介護の提供を実践いたします。
1. 私達は、地域の医療福祉機関との連携を密接にとり、患者様すべてに公正な医療の提供とプライバシー保護を実践いたします。

● 患者様の権利 ●

1. 患者様は、だれでも良質な医療を公平に受けることができます。
1. 患者様は、病気・検査・治療などについて理解しやすい言葉や方法で十分な説明と情報をうけることができます。
1. 患者様は、十分な説明と情報提供を基に治療方法などを自らの意思で選択することができます。また別の医師の意見を求めることもできます。
1. 患者様は、自分の診療記録の開示を所定の手続きを経て求めることができます。
1. 患者様は、個人の情報やプライバシーについて保護されます。
1. 患者様は、健全で良質な医療水準を確保するため医療サービスについて提言することができます。



報告

チーム医療における医師の役割 - 第3回MIELSに参加して -

研修医 稲垣 貴彦

この度、第3回MIELS(三重県救急救命標準化統合コース)に参加させて頂きました。今回は多数傷病者への対応が重要視され、爆発事故や化学薬品の絡む災害時の対応を迫られるものでした。

災害医療はチーム医療の実力を問われる場でもあります。そこでは医師は必ずしもinitiativeを取る必要はありません。院内では医師による上意下達が当然とされていますが、それがチーム医療においてベストとは限りません。参加したMIELSでは、現場での対応に精通した救急救命士が指揮を執ることで傷病者への円滑な対応ができました。

我々は災害医療のみならず、在宅医療、さらにはAIのような新たなscienceを実践、発展させていく時代に生きます。そこでは医療の多様化がますます加速し、医師が全体を俯瞰してinitiativeを取るには限界が生じるまでに医療環境が変容するでしょう。しかし、医師にしか果たせない役割は常に存在するはずで、それを認識し、医師としての専門性を一層高めることがこれからのチーム医療において最も要求されることではないでしょうか。

まだまだ駆け出しの研修医であるこの時期に、このようなことを考えられたことが何よりも収穫だったと思います。また今回は、消防署ならびに病院スタッフの方々の多大な協力のもと、例年以上に多くの練習機会を得ることができました。心より感謝申し上げます。



報告

ラン伴2019 ～認知症になっても安心して暮らせる社会を目指して～

リハビリテーション科 荒川 容子

「もし自分が、あるいは家族が認知症になってしまったら…」と悩む方も多いのではないのでしょうか。2025年には65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症になるという推計もあり、今後認知症の人とともに、よりよく生きていく事ができるように環境整備がますます必要となっています。

ラン伴は認知症の人や家族・支援者、地域の人々が少しずつつりレーをしながら全国をタスキで繋いでいくイベントで、当法人も本年度は7名のランナーが参加しました。また、老健伊賀ゆめが丘が伊賀ルートの中継所となり、施設利用者様にも元気あふれるご参加ご協力を頂きました。

ラン伴への参加は「認知症の人々に優しい社会を目指すため自分自身は何ができるか。繋がりを広げていくにはどうすればよいのか。」と見つめなおす貴重な時間となりました。また伊賀地域の方々とタスキを繋ぐ事で、認知症に対する理解を深め合い意見を共有できました。

地域、医療、介護、福祉が更に「ONE TEAM」となり、認知症の人の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続ける事ができる社会の実現を目指して、今後もオレンジリングを広めていきたいと思います。





退院後に行う訪問リハビリの効果

訪問リハビリテーションセンター 作業療法士 仲 恵里佳

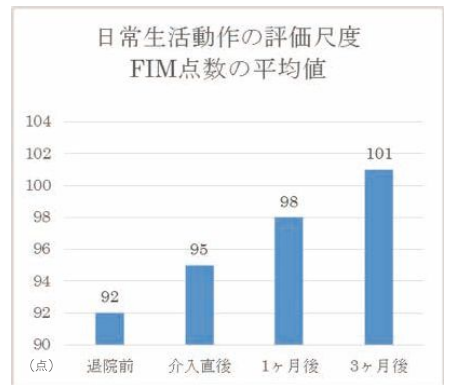
早いもので訪問リハビリテーションセンターが開設し4年目を迎えました。私たちは主に患者様が退院後、実際の生活場面で安心して暮らせるように、リハビリの視点を活かして身体機能面の維持向上や環境面を整えるお手伝いをさせて頂いています。

ご自宅に退院した患者様の中には、運動機会が減り身体機能が著しく低下してしまうケースや、排泄や入浴など家族による介護が必要だが、その方法が分からないケースなど、退院直後から生活に慣れていくまでに様々な問題が起こることがあります。

そこで訪問リハビリを利用して頂く事で、機能訓練、介護指導を含めた生活全般について、様々な問題の解決に取り組み、生活の改善を図ることが出来ます。

当センターで退院後のリハビリ効果として、日常生活の動作がどの程度行えているかを点数化した評価尺度(FIM)で平均値を集計したところ、退院してからも3ヶ月後にかけて徐々に点数の向上がみられ、自宅生活においてできる動作が増えた事が分かります。

“退院したらリハビリは終了”ではなく、退院直後こそ生活場面に沿ったリハビリが必要なのではないのでしょうか。まずはお気軽にご相談ください。(直通電話0595-41-0323)



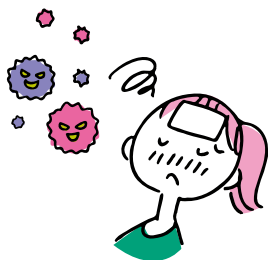
H28年10月～R1年6月の期間に当院の回復期病棟を退院後、当センターを利用され追跡調査が可能であった21名が対象



かぜ薬について

薬剤部 森口 明子

風邪は、この世で誰もが最もかかりやすい病気ではないでしょうか？風邪の原因となるウイルスは200種類以上もあると言われており、残念ながらこのウイルスをやっつける薬はまだありません。ウイルスが喉や鼻にくっついて炎症を起こすと、喉の痛み、くしゃみ、鼻水から始まり、頭痛、だるさなどが現れます。やがて鼻水が粘り気をもってきて鼻がつまったり、咳なども現れ、発熱(微熱から比較的高い熱)、吐き気、下痢を伴う場合もあります。これは、ウイルス達を排除しようとする免疫の働きによる症状と言えます。通常は、薬を飲まなくても自然に治ってゆくのですが、症状がつらいときは、かぜ薬を使います。



かぜ薬は複数の成分を配合し総合感冒薬と言われます。当院で処方される代表的なお薬であるPL顆粒は4つの成分を含みます。サリチルアミド、アセトアミノフェンは、熱を下げ、痛みをやわらげます。カフェインは鎮痛効果を強め、気分をすっきりさせます。プロメタジンは抗ヒスタミン薬と言われ、鼻水やくしゃみを止めるのですが、眠気が出るがあるので、車の運転等には注意しなければなりません。医師は、患者さん各々の症状に合わせて、去痰剤、解熱剤、咳止め等を追加することもあります。また、一般の薬局で売られているかぜ薬は7種類程度の成分が配合されているものも多くあり、それぞれ目的とする症状によって成分やその配合割合が異なっています。症状や服用のしやすさで薬を選ぶ必要があるのですが、迷うときは、薬剤師に相談するとよいでしょう。

風邪に抗菌薬は効きません。私たちの免疫が、ウイルスをやっつけるとするならば、薬に頼る前に、温かくし栄養をとりゆっくり休養することが何よりも大切なのです。



褥瘡学会に参加して

外来治療棟 看護師 佐藤 千鶴子



2019年8月23日に第21回日本褥瘡学会学術集會に参加し、今年度褥瘡委員会で取り組んだ事例について発表をしました。今年度の褥瘡学会は、元号が、「平成」から「令和」に改められ令和の世に受け継がれた褥瘡診療が新たに展開・発展することを目的として開催されました。その学会において、今回当院で取り組んだ広範囲褥瘡のある患者さんに対して疼痛マネジメントの発表を行いました。

褥瘡の原因の一つでもある『知覚低下』からおこる褥瘡は痛みがないものと思込んでいた。そして、褥瘡発生するほとんどが、高齢の方や意識が明瞭でなかったり、訴えをはっきり伝えることができなかつたりする方が多く、痛みに対して深刻にアセスメントができていなかった。そこで、『褥瘡の痛み』について多方面から多職種介入により疼痛のアプローチをおこない、痛みのコントロールを図り、除痛ができたことで褥瘡の治癒促進に導くことに繋げることができた。

私たち医療者は、痛みや、何が苦痛であるかということをしっかり見て、聴いて、常に患者の声に耳を傾け続け寄り添うことが大切です。今後も令和の時代に引き継ぐことができる医療、看護を提供していきたいです。



NINJA TRAIL RUN(忍者トレイルラン)

看護部長 松島 由実

「トレイルランニング」は、山岳の登山道を走るスポーツです。大会によっては走行距離が100km近くに至るものや、24時間かけて山脈を越えるレースもあります。伊賀での開催は今年で3年目を迎え、当院は初回から共催とボランティアを通じて忍者トレイルラン(忍トレ)に参画しています。今年は、救護所や山岳エリアのブースに加え、リハビリテーションスタッフによるストレッチやテーピングも実施し、多くの選手にご利用頂きました。

医療活動を通じて応援したいと思う一心で参画していますが、大会が終わる頃には大きな怪我がなくて良かったという安堵感とともに、選手や地域の頑張る姿を感じるにより、逆に私達が元気をもらっていると気付きます。その刺激をパワーに変えて、伊賀地域の医療や介護に貢献していきます。また、イベント参加や救護活動を通して、スポーツシーンにも協力していきたいと思います。



スターターの鈴木英敬知事や、実行委員長と一緒に



リハビリスタッフによるストレッチ



仕事を終えて集合



コース途中に設置した岡波ブース

社会医療法人 畿内会



岡波看護専門学校

本校は「楽しい看護のはじまり」を合言葉に、少人数制を活かし学生の個性や能力に合わせた教育を実践しています。また、本校は岡波総合病院からの奨学金制度に加えて、令和2年度より開始となる「高等教育の修学支援新制度※」の対象校になっております。この制度によって授業料等の減免を受けることができます。学習環境と経済的サポートが充実した本校で看護師への一歩を踏み出しましょう!

※高等教育の修学支援新制度の詳細は文部科学省の特設サイトをご覧ください。



1年生 戴帽式
ナースキャップの重みを感じ、
さらに決意を固めました。



2年生 技術試験の様子
患者さんへ援助の
説明をしっかりとっています。



3年生 統合実習
(夜間実習)
夜間の看護師の
役割も学びます。

一般入学試験 第2 目<専願>

入学試験日	2020年2月29日(土)
願書受付期間 (締切日必着)	2020年2月6日(木) ~ 2020年2月20日(木)
合格発表日	2020年3月6日(金)
試験科目	<ul style="list-style-type: none"> 基礎試験 国語総合(古文・漢文除く) 数学 コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ 面接

その他、受験資格などの詳細につきましてはホームページをご覧ください。また、ご不明な点やご質問などあれば岡波看護専門学校に直接お問い合わせください。

ホームページはこちらから



おかなみ出前講座

ご好評いただいています！

2019年8月21日～11月8日

お問合せ

社会医療法人畿内会 岡波総合病院
地域医療連携室
TEL 0595-21-3154(直通)
FAX 0595-21-3145(直通)

8月21日

特別養護老人ホーム
ぬくもり園 様



テーマ

移乗動作について

講師

理学療法士 狩野 英明
理学療法士 秋田 祐香

8月22日

須原元気サークル 様



テーマ

尿失禁を防ぐ体操

講師

E3病棟看護師 竹鼻三恵子
E3病棟看護師 村田 真理

8月23日

笑みの会 様



テーマ

いつまでも元気で
生活するために

講師

老人看護専門看護師
市川 智子

8月27日

寿寿芽会 様



テーマ

病気があっても
住み慣れた地域で
暮らすには

講師

訪問看護ステーション訪問看護師
西出 聡美

8月29日

岡田いきいき茶論 様



テーマ

寝たきりにならない
ための基礎知識

講師

作業療法士
伊藤 仁

8月30日

イキイキサロン喜楽 様



テーマ

高血圧と
上手につき合うために

講師

脳卒中リハビリテーション看護
認定看護師 東雲 洋美

9月4日

ケアハウス
グリーントピア名張 様



テーマ

いつまでも元気で
生活するために

講師

老人看護専門看護師
市川 智子

9月5日

いきいきサロン
中村なごみ会 様



テーマ

認知症の予防

講師

作業療法士
前田 成孝

9月10日

森寺いきいきサロン 様



テーマ

脳卒中予防について・
少しでも若々しく
脳の機能を保つために

講師

脳卒中リハビリテーション看護
認定看護師 東雲 洋美

9月18日

佐那具町老人クラブ
松寿会いきいきサロン 様



テーマ

少しでも若々しく
脳の機能を保つために

講師

脳卒中リハビリテーション看護
認定看護師 東雲 洋美

10月3日

伊賀上野
ライオンズクラブ 様



テーマ

自宅でできる
膝の体操

講師

理学療法士 前川 潤
理学療法士 林 拓

10月4日

野村老人クラブ 様



テーマ

認知症の予防

講師

作業療法士
前田 成孝

10月16日

西高倉おたのしみ会
(いきいきサロン) 様



テーマ

インフルエンザと
感染予防

講師

感染管理認定看護師
村田 幸

10月17日

いきいきサロン
「ひまわり会」 様



テーマ

便通を整えることで
健康的な生活を送ろう

講師

がん看護専門看護師
中 混子

10月21日

特別養護老人ホーム
第一はなの里 様



テーマ

自宅でできる
腰の体操

講師

理学療法士 佐藤 雄介
理学療法士 澤田真由香

10月23日

社会福祉法人 恵成会
おおぞら 様



テーマ

転倒予防

講師

作業療法士
山内 雅之

10月24日

社会福祉法人グリーンセンター福祉会
特別養護老人ホーム
ゆめが丘鶴寿園 様



テーマ

認知症
(高次脳機能障害について)

講師

言語聴覚士 田島 敦子
言語聴覚士 武内 梓

11月8日

小田町いきいきサロン
「北ファミリー」 様



テーマ

少しでも若々しく
脳の機能を保つために

講師

脳卒中リハビリテーション看護
認定看護師 東雲 洋美

元気な高齢者の方を募集しています

社会医療法人畿内会では、介護老人保健施設で介護職員の仕事を補助する「介護助手」の導入を実施しています。

「介護助手」とは、
介護老人保健施設内で

- ① 配膳や配茶
- ② お部屋の掃除
- ③ ベッドメイキング
- ④ 手芸や趣味活動のお手伝い
- ⑤ お話相手 など

介護の補助的な周辺業務を担っていただくお仕事です。



働きながら介護のこと、施設のことを学んでいただき、
ご自身の健康維持や
介護予防、認知症予防にもつながります。

随時見学・体験OKです！
未経験者の方も可能です！
ちょっと手が空く時間にお手伝いしてみませんか？



募集要項

- 1日2～3時間程度 週2～3回（応相談）
- 年齢60歳～で明るくお元気な方
- 時給 880円～



[お問い合わせ・お申込み]
社会医療法人畿内会 岡波総合病院 人事課
伊賀市上野桑町1734番地

TEL 0595-21-3135



介護老人保健施設おかなみ



介護老人保健施設第2おかなみ



介護老人保健施設伊賀ゆめが丘